

2007 年度 学校法人尚絅学院 事業報告 (抜粋)

事業の概要

2007 年度は、大学に 3 学科を開設し総合人間科学部を 5 学科体制とした。さらに大学院を設置し総合大学としてのスタートを切った。

懸案であった総合大学に相応しい図書館の建設計画を立案し、実施に踏み切った。

中高は、新コース制の導入と 2008 年度からの男女共学化に向けての生徒受け入れに伴う環境を整える年であった。

また、法人全体として、教育研究経費向上への計画的予算措置、補助金獲得へ向けての計画的な取り組み、管理体制整備、高大連携の推進などの改革に踏み出した変革の年であった。

1. 学生の確保

当初予算に対し、+54 名の学生・生徒・園児数を確保することが出来、帰属収入の増加に多大な寄与となった。

2. 教育研究費の充実

教育研究環境の改善を旨とし、教育研究費比率 25%を超えられるよう、補助金対象教育改善経費や高校学習室の改造、窓のアルミサッシュ化など当初予算に対し 80,000 千円の追加投資を実施した。

その結果、教育研究経費比率は、25.9%に達した。

3. 補助金獲得への計画的な取り組み

補助金推進委員会を組織し、計画的、実践的に教育研究活動を展開し、その推進のために補助金推進経費の予算を増額し、補助金獲得の成果に結びつけることが出来た。当初予算 435,906 千円に対し、+60,964 千円の 496,870 千円を確保した。

4. 大学図書館建設計画の推進

2009 年 9 月開館を旨とし、図書館建設基本構想を企画し、それに基づき設計依頼業者を山下設計事務所に決定した。図書館建設推進委員会メンバーと山下設計事務所との数度に渡るワークショップを通して 4 月には基本設計書まで、漕ぎ付けることが出来た。

5. 高大連携の推進

バレーボールの高大連携の強化充実を行った。また、大学高校間の教育交流制度の充実に向け尚絅高校の他、公立高校との教育交流制度実施にむけて検討を開始し、計画案を策定した。

6. 消費収支の改善、財務比率の改善

当初予算では消費支出超過額が、142,495 千円であったが、消費収入超過額 106,666 千円に好転させることが出来た。また、諸財務比率も当初計画より改善が見られる結果となった。

特に、文科省から改善の指摘があった教育研究経費比率が当初計画 23.9%から 25.9%へ、人件費比率が 68.2%から 65.3%へそれぞれ改善することが出来た。教育研究費比率は前年に対して大幅な向上を見た。

7. 管理体制の整備

ガバナンスの改革強化に取り組み、学長の指定職化、副学長、事務長の管理職化の実現、法人事務局の責任と役割を明確にし、人事課の設置を決めるなど体制整備に進展を見た。

8. 募金活動の推進

計画の提案は試みたものの、募金対象事業などの検討が遅れ明確な方針が出されず、2008年4月からスタートする計画であったが、2ヶ月遅れの6月からの展開となる予定である。

○学生・生徒・園児数

設置学校・学部・学科	入学定員	総定員	実員(5/1現在)	定員充足率	備考
大学院総合人間科学研究科 心理学専攻	6	6	8	1.33	新設
大学院総合人間科学研究科 健康栄養科学専攻	6	6	5	0.83	新設
大学 総合人間科学部 表現文化学科	60	60	84	1.40	新設
大学 総合人間科学部 生活環境学科	60	60	67	1.12	新設
大学 総合人間科学部 人間心理学科	80	420	473	1.13	
大学 総合人間科学部 人間心理学科 編入	20				
大学 総合人間科学部 健康栄養学科	80	380	397	1.04	
大学 総合人間科学部 現代社会学科	80	80	100	1.25	新設
女子短期大学部 生活創造学科	-	130	101	0.78	募集停止
女子短期大学部 保育科	150	300	351	1.17	
女子短期大学部 英文科	-	130	75	0.58	募集停止
女子短期大学部 専攻科 保育専攻	10	20	23	1.15	
女子高等学校	310	950	784	0.83	
女子中学校	50	150	66	0.44	
女子短期大学部附属幼稚園	-	120	94	0.78	
計	912	2812	2628	0.93	

※ 高等学校、中学校の総定員は募集定員

○役員・評議員

◇理事(任期:2006.9.22~2009.9.21 但し1号理事をのぞく) 14名以上16名以内 15名

寄附行為7条-1項→	1号(所属長)	2号(評議員)	3号(同窓会)	4号(学識)	5号(教会)	計
常勤	5	0	0	1	0	6
非常勤	0	1	1	5	2	9
計	5	1	1	6	2	15

◇監事(任期:2006.9.22~2009.9.21) 2名

寄附行為8条	1項
常勤	0
非常勤	2
計	2

◇評議員(任期:2006.9.16~2009.9.15 但し1号評議員をのぞく) 29名以上33名以内 31名

寄附行為24条-1項→	1号(所属長)	2号(教職員)	3号(同窓会)	4号(学識)	5号(教会)	計
常勤	5	6	0	0	0	11
非常勤	0	0	3	12	5	20
計	5	6	3	12	5	31

○教職員数(専任・契約・嘱託)

設置学校・学部・学科	教員	職員	計	備考
法人事務局	0	13	13	
大学院総合人間科学研究科	-	-	-	兼任
大学 総合人間科学部	57	28	85	
女子短期大学部	16	14	30	
女子短期大学部 専攻科 保育専攻	-	-	-	兼任
女子高等学校	48	10	58	
女子中学校	7	1	8	
女子短期大学部附属幼稚園	4	2	6	
計	132	68	200	

資金収支計算書

2007年4月 1日から

2008年3月31日まで

(単位 円)

収入の部			
科目	予算	決算	差異
学生生徒納付金収入	2,394,491,000	2,399,607,950	△ 5,116,950
手数料収入	57,882,000	62,033,595	△ 4,151,595
寄付金収入	38,670,000	40,233,741	△ 1,563,741
補助金収入	461,627,000	496,869,693	△ 35,242,693
国庫補助金収入	176,817,000	206,716,000	△ 29,899,000
地方公共団体補助金収入	284,810,000	290,153,193	△ 5,343,193
その他補助金収入	0	0	0
資産運用収入	33,052,000	38,335,280	△ 5,283,280
資産売却収入	136,111,000	136,111,000	0
事業収入	13,479,000	15,507,700	△ 2,028,700
雑収入	184,334,000	190,659,342	△ 6,325,342
借入金収入	0	0	0
前受金収入	538,939,000	603,466,500	△ 64,527,500
その他の収入	475,729,000	542,974,127	△ 67,245,127
資金収入調整勘定	△ 780,620,000	△ 784,058,948	3,438,948
前年度繰越支払資金	2,132,364,256	2,132,364,256	0
収入の部合計	5,686,058,256	5,874,104,236	△ 188,045,980
支出の部			
科目	予算	決算	差異
人件費支出	2,172,101,000	2,175,137,968	△ 3,036,968
教育研究経費支出	589,002,000	592,986,555	△ 3,984,555
管理経費支出	149,391,000	139,343,904	10,047,096
借入金等利息支出	13,406,000	13,404,648	1,352
借入金等返済支出	143,330,000	143,330,000	0
施設関係支出	84,659,000	84,436,426	222,574
設備関係支出	38,103,000	32,775,110	5,327,890
資産運用支出	597,987,000	666,060,168	△ 68,073,168
その他の支出	253,924,000	237,468,212	16,455,788
予備費	0	0	0
資金支出調整勘定	△ 47,283,000	△ 34,591,262	△ 12,691,738
次年度繰越支払資金	1,691,438,256	1,823,752,507	△ 132,314,251
支出の部合計	5,686,058,256	5,874,104,236	△ 188,045,980

消費収支計算書

2007年4月 1日から

2008年3月31日まで

(単位 円)

消費収入の部			
科目	予算	決算	差異
学生生徒納付金収入	2,394,491,000	2,399,607,950	△ 5,116,950
手数料収入	57,882,000	62,033,595	△ 4,151,595
寄付金収入	43,012,000	45,152,242	△ 2,140,242
補助金収入	461,627,000	496,869,693	△ 35,242,693
国庫補助金収入	176,817,000	206,716,500	△ 29,899,500
地方公共団体補助金収入	284,810,000	290,153,193	△ 5,343,193
その他補助金収入	0	0	0
資産運用収入	33,052,000	38,335,280	△ 5,283,280
資産売却差額	5,861,000	5,861,000	0
事業収入	13,479,000	15,507,700	△ 2,028,700
雑収入	69,810,000	76,133,432	△ 6,323,432
帰属収入合計	3,079,214,000	3,139,500,892	△ 60,286,892
基本金組入額合計	△ 95,878,000	△ 52,320,592	△ 43,557,408
消費収入の部合計	2,983,336,000	3,087,180,300	△ 103,844,300
消費支出の部			
科目	予算	決算	差異
人件費	2,038,608,000	2,051,293,617	△ 12,685,617
教育研究経費	767,521,000	771,502,614	△ 3,981,614
管理経費	150,619,000	140,571,344	10,047,656
借入金等利息支出	13,406,000	13,404,648	1,352
資産処分差額	3,573,000	2,791,250	781,750
徴収不能引当金繰入額	735,000	597,559	137,441
徴収不能額	0	353,000	△ 353,000
予備費	0	0	0
消費支出の部合計	2,974,462,000	2,980,514,032	△ 6,052,032
当年度消費収入超過額（または消費支出超過額）	8,874,000	106,666,268	
前年度繰越消費収入超過額（または前年度繰越消費支出超過額）	△ 2,750,473,320	△ 2,750,473,320	
基本金取崩額	46,324,000	0	
翌年度繰越消費収入超過額（または翌年度繰越消費支出超過額）	△ 2,695,275,320	△ 2,643,807,052	

貸借対照表

2008年3月31日

(単位 円)

資産の部			
科目	本年度末	前年度末	増減
固定資産	6,810,687,654	6,910,243,136	△ 99,555,482
有形固定資産	5,304,067,023	5,364,471,735	△ 60,404,712
土地	1,274,932,800	1,274,932,800	0
建物	3,160,085,498	3,194,543,641	△ 34,458,143
その他の有形固定資産	869,048,725	894,995,294	△ 25,946,569
その他の固定資産	1,506,620,631	1,545,771,401	△ 39,150,770
流動資産	2,380,768,707	2,271,339,307	109,429,400
現金預金	1,823,752,507	2,132,364,256	△ 308,611,749
その他の流動資産	557,016,200	138,975,051	418,041,149
資産の部合計	9,191,456,361	9,181,582,443	9,873,918
負債の部			
科目	本年度末	前年度末	増減
固定負債	1,154,613,978	1,235,009,719	△ 80,395,741
長期借入金	297,500,000	367,500,000	△ 70,000,000
その他の固定負債	857,113,978	867,509,719	△ 10,395,741
流動負債	872,922,021	941,639,222	△ 68,717,201
短期借入金	70,000,000	143,330,000	△ 73,330,000
その他の流動負債	802,922,021	798,309,222	4,612,799
負債の部合計	2,027,535,999	2,176,648,941	△ 149,112,942
基本金の部			
科目	本年度末	前年度末	増減
第1号基本金	9,290,145,414	9,237,824,822	52,320,592
第2号基本金	0	0	0
第3号基本金	300,000,000	300,000,000	0
第4号基本金	217,582,000	217,582,000	0
基本金の部合計	9,807,727,414	9,755,406,822	52,320,592
消費収支差額の部			
科目	本年度末	前年度末	増減
翌年度繰越消費収入超過額（または翌年度繰越消費支出超過額）	2,643,807,052	2,750,473,320	△ 106,666,268
消費収支差額の部合計	△ 2,643,807,052	△ 2,750,473,320	106,666,268
科目	本年度末	前年度末	増減
負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部合計	9,191,456,361	9,181,582,443	9,873,918

財産目録

2008年3月31日現在

I 資産総額	9, 191, 456, 361 円
内 基本財産	5, 304, 067, 023 円
運用財産	3, 887, 389, 338 円
収益事業用財産	0 円
II 負債総額	2, 027, 535, 999 円
III 正味財産	7, 163, 920, 362 円

区分	金額
資産額	
1基本財産	5, 304, 067, 023 円
土地	325, 877 m ² 1, 274, 932, 800 円
建物	41, 999 m ² 3, 160, 085, 498 円
建設仮勘定	5, 250, 000 円
図書	175, 868 冊 582, 637, 967 円
教具・校具・備品	2, 372 点 169, 195, 003 円
その他	111, 965, 755 円
2運用財産	3, 887, 389, 338 円
現金預金	1, 823, 752, 507 円
その他	2, 063, 636, 831 円
3収益事業用財産	0 円
資産総額	9, 191, 456, 361 円
負債額	
1固定負債	1, 154, 613, 978 円
長期借入金	297, 500, 000 円
その他	857, 113, 978 円
2流動負債	872, 922, 021 円
短期借入金	70, 000, 000 円
その他	802, 922, 021 円
負債総額	2, 027, 535, 999 円
正味財産 (資産総額 - 負債総額)	7, 163, 920, 362 円

監査報告書

2008（平成20）年5月13日

学校法人 尚綱学院
理事長 加藤 正名 殿

学校法人 尚綱学院

監事 大童敬郎 

監事 熊谷真人 

私たちは、私立学校法第37条第3項の規定に基づき、平成19年度の学校法人尚綱学院の業務及び財産の状況について監査を行いました。

監査の結果、学校法人の業務及び財産に関する不正な行為又は法令若しくは寄付行為に違反する重大な事実は認められませんでした。また、財産目録、貸借対照表及び収支計算書ならびに事業報告書は、学校法人の財政状態及び経営状況を、法令若しくは寄付行為に従い正しく示していることを認めます。

以上